

構 成	内 容	備 考
序 はじめに		
1 ビジョンの基本的な考え方		
1-1 策定の背景	(1) 新得町には観光に関する中長期的な視点でのビジョンが存在しない (2) 冬季型、通過型の観光で課題もあり (3) 観光を巡る環境変化	
1-2 ビジョンの目的	(1) 観光振興のための体制と仕組みを構築し、観光地域づくりを図る (2) 方針・目標を設定し、計画的に観光振興を図る	
1-3 ビジョンの位置付け	(1) 総合計画の個別計画 (2) 総合戦略と連動・整合	
1-4 計画期間	・ 平成30年度から平成40年度までの10年間	計画期間は仮置き
1-5 ビジョンの点検・見直し	・ ビジョンの進捗状況を随時点検するとともに、必要に応じて見直す	
2 現状と課題		
2-1 観光を巡る現状	・ 国及び道の観光に関する動向・現状 ・ 新得町の観光状況	
2-2 観光入込の状況	・ 観光入込客数の状況 ①観光入込客数の推移 ②月別観光入込客数 ③宿泊客数割合の北海道との比較 ④入込客数に占める海外客の割合	
2-3 観光入込の形態	・ 観光実態調査の結果に基づく町の観光実態 ①国内外別入込客数の割合 ②国内地域別入込客数の割合 ③道内地域別入込客数の割合 ④訪日外国人宿泊客数 ⑤利用交通手段 ⑥新得町訪問回数 ⑦旅行の主たる目的 ⑧新得町の情報源 ⑨新得町を訪れたきっかけ	
2-4 観光の満足度	・ 観光関連15項目についての期待度と満足度 ①夏季の期待度・満足度 ②冬季の期待度・満足度 ③期待度と満足度の偏差値の対比 ④再訪意向	

<p>2-5 観光消費の経済効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光産業は他の産業に比べて経済波及効果が大きく、経済効果は観光振興における重要な視点 ・ 観光客の消費がもたらす生産波及効果 ・ 観光客の消費がもたらす付加価値波及効果 ・ 経済効果を高めるため、観光客の支出を増やす必要 	
<p>2-6 町民の観光に対する意識</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民意識調査の結果、町民が観光振興のために何を望むか 	
<p>3 ビジョンの目標</p>		
<p>3-1 方針</p>	<p>◎ 観光地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光振興にまちづくりの視点を加え、生活と観光の調和を図る ・ 定義 「地域が主体となり、自然、文化、歴史、産業、人材などの地域資源を活用して地域外の人との観光交流を振興し、観光産業を活性化させ、まちの魅力や活力を高め、地域への誇りと愛着を醸成することにより、持続可能な地域を創生する活動」 ・ 方向性の柱 <p>(1) 活気あるまちづくり</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自然を生かした景観整備 ②外国人観光客誘致活動 ③観光客を迎え入れるホスピタリティ能力の向上 ④イベントの充実等による新得町の魅力発信 <p>(2) 観光産業の活性化</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自然を生かした体験型観光の推進(体験観光) ②産業遺産を活用した観光振興(産業観光) ③観光施設間の連携推進 ④観光関連情報の情報発信能力の強化 ⑤観光ルートづくり及びPR ⑥他地域との連携 ⑦全国に誇るそばや評価の高いチーズ等の食品をPR(食観光) <p>(3) 地域への誇りと愛着の醸成 (1)(2)を、(3)につなげる</p>	<p>定義については検討が必要</p> <p>具体の施策につながる部分であり、検討が必要</p>

<p>3-2 目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成果指標 基準年:平成27年度、目標年度:平成40年度 ①観光入込客数(全体) ②道外観光入込客数(含む海外客) ③観光宿泊客数 ④推計観光客町内総消費額 ⑤来訪者満足度 ⑥リピーター率 	<p>目標年度は仮置き</p> <p>①～③は毎年調査を行っているが、④～⑥を指標に設定すると、特別な調査が必要になる</p>
<p>3-3 目標の検証</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年目標の検証を行う ・ 定量的・客観的なデータ分析により評価する ・ 検証・評価に必要なデータを得るため、毎年観光客を対象とした調査を行う 	
<p>4 実施計画</p>		
<p>4-1 重点施策</p>	<p>(1) 景観の魅力向上</p> <p>(2) 戦略的な観光宣伝</p> <p>(3) 外国人観光客誘致活動の推進</p>	<p>それぞれ課題、取組内容を記載</p>
<p>4-2 個別施策(事業)</p>	<p>(1) 活気あるまちづくり</p> <p>(2) 観光産業の活性化</p>	<p>方向性の柱の各項目ごとにそれを実現するための事業を記載する</p>
<p>5 実施体制</p>		
<p>5-1 観光協会と行政の役割整理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤整備が行政、具体のソフト事業が観光協会 	
<p>5-2 観光協会のあり方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光協会の体制強化が必要 	
<p>5-3 町民・事業者の役割</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光事業者及び町民との協働による観光地域づくり 	
<p>6 参考資料</p>		